

## 令和4年度 第2回 学校関係者評価委員会議事録【こども環境科・介護環境科】

日 時 令和5年2月24日（金）16:00～17:15

場 所 学校法人 ほっかいどう学院 くしろせんもん学校 3階 第7講義室

出席委員 北構 和代（釧路市私立保育園連合会 副会長、昭和どんぐりの家保育園 園長）  
小野 信一（日本福祉教育・ボランティア学習学会）  
高橋 健一（北海道介護福祉士会釧路支部 支部長、  
道東勤医協 老人保健施設ケアコートひまわり介護長）  
住尾 盛（釧路市PTA連合会 顧問、昭和中央2丁目町内会 会長）

欠席委員 山本 綾子（釧路聖母幼稚園 園長、釧路市私立幼稚園連合会理事・会計）  
戸田 竜也（北海道教育大学釧路校 教育学部 准教授）  
高橋 功成（社会福祉法人釧路愛育協会 常務理事、養護老人ホーム長生園 園長、  
特別養護老人ホーム武佐の里 園長、釧路地区老人福祉施設協議会 副会長）

出席職員 杉村 典史（くしろせんもん学校 校長）  
武藤 篤訓（くしろせんもん学校 副校長）  
氏原 陽子（くしろせんもん学校 こども環境科 学科長）  
赤神 正倫（くしろせんもん学校 こども環境科 教員）  
伊東 利恵（くしろせんもん学校 介護環境科 教員）  
長谷 由香（くしろせんもん学校 介護環境科 教員）  
若生 みゆき（くしろせんもん学校 事務主任）

配付資料 ①レジュメ（委員名簿・次第など）  
②令和4年度 第1回 学校関係者評価委員会議事録  
③令和4年度 学校自己評価の結果  
④学校関係者評価のための各種資料  
（出前、来校一覧・年間行事計画・オープンキャンパスチラシ・修学資金貸付制度チラシ他）  
⑤令和4年度 学校関係者評価表

1. 開会（司会：氏原）

2. 開会にあたって

- (1) 挨拶および経過報告（杉村）
- (2) 司会者の決定（小野委員選出）

3. 次第（司会：小野委員）

- (1) 令和4年度 第1回 学校関係者評価委員会議事録の確認
- (2) 令和4年度の学校自己評価結果について

- ①報告（学校から）
- ②報告に対する質疑応答および意見交換

### 小野委員から意見

他校の情報が欲しい。他校のいいところあれば参考になるのではないかと思う。

### 北構委員から意見

企業との連携がよくできている。

### 高橋健一委員から意見

虐待についての学習は、常にしていかないと浸透しないと感じる。

#### 小野委員から意見

虐待についてのニュースが続いたことを、学生たちは感想文の中で驚いていた。

#### 高橋健一委員から意見

現場では、学習会等を計画している。

#### 住尾委員から意見

誰もが志を持って現場に入ったはず。職場環境に問題があるのか、色々な部分に目を向けなければと思う。経営側からの視点では、効率を求めることもある。

#### 北構委員から質問

講師会議の内容を知りたい。

#### 学校側回答（校長）

例年、新年度スタートから1週間程経過後に会議を実施している。学校での取り組みや、学生状況の報告などが主。今年度目標の後には、学科に分かれて、より具体的な交流をお願いしている。

#### 高橋健一委員から意見

発達に遅れがある学生への指導法が確立されていないところで、学校側でもかなり意識されているのわかりました。

#### 住尾委員から意見

実習報告会に参加し、話の内容や運営の様子からレベルが上がっているように思う。発達に遅れがある学生が増えているとの報告からギャップをすごく感じた。このギャップはどこから生まれているのか。こども環境科の方も、実習報告会を拝見したい。介護環境科の報告会では、担当施設の方も来てくれて、学生の自信にもなっていると思う。

#### 小野委員から意見

非常勤講師も学生からの評価を実施すると良い。しっかり評価してもらいたい。また、コミュニケーションを図れる機会にもなるのでは。実習評価についての勉強会等は、より強化して欲しい。

#### 北構委員から意見

実習についての苦労は、共感する部分がある。

#### 住尾委員から意見

学生対応の職員体制がもう少し手厚いと、教育にもつながっていくと思う。

#### 小野委員から意見

職員研修は、とてもよい学びになったと思う。外部講師として協力できることがあれば。同窓会やOBの組織化はなかなか難しいが、卒業生は人的資産。学校祭など、気軽に立ち寄れる場（学校祭など）がもっとあると良い。

#### 高橋健一委員から意見

海外留学生についてはどのように考えているのか。

#### 北構委員から意見

市内だけで学生を集めようとしても難しい。全国的に来てもらえたら良い。

#### 住尾委員から意見

学校の魅力を伝える事以外にも、実際に働く現場との連携の中でつなげて行くのはどうか。卒業生や就職先の職場に協力してもらいたい。業界全体で学校を応援できれば。

#### 北構委員から意見

各園のホームページで専門学校を宣伝するなど、現場にもできることがあると思う。

#### 高橋健一委員から意見

新聞に掲載された回数がたくさんあり驚いた。今後も継続して欲しい。

#### 住尾委員から意見

学生と連合町内会の地域清掃に参加した際、学生会の総会も一生懸命されているなど感じた。学生と話をしながらという事が楽しいとの声があった。

#### 北構委員から意見

学生は、コロナで苦労してきたので頑張ってもらいたい。

高橋健一委員から意見

コロナとどううまく付き合っていくか。

学校側回答（校長）

コロナで今までは中止や延期になっていたことが、対応が緩和されることで気持ちも少し楽になることがあると思う。全員で取り組んでいきたいと思う。

4. 閉会（司会：氏原）

（1）挨拶（校長）

以上  
（記録：若生）